

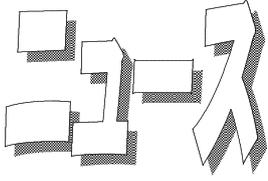
2012平和行進

6月7日

6月7日夕、国民平和大行進が八戸市に到着、三八教育会館から八戸市庁までの中心街を行進しました。青森から千葉まで行われる被災地連帯平和行進の大きな横幕を掲げ、「なくそう

核兵器 放射線被害の根絶を」とアピールしました。2列縦隊だったので110人超の行進がいつもより長く見えました。スピーカーの調整がうまくいかなくてマイクの音量が上がらなかつたため、新婦人の一山さんのアナウンスは最初だけで、後はテ-

2012平和行進



三八地区平和行進実行委員会 ● 2012年7月1日発行 ● 八戸市柏崎一丁目 10-34 三八地労連気付 ● 電話・Fax 0178-47-8886

プを流しました。

およそ140人が参加して市庁前で行われた上十三地区から三八地区への引継集会では、全国通し行進者の米山幸子さん、上十



別館前市民広場での引き継ぎ



引継集会であいさつする米山幸子さん

三地区の舛甚英文さんが行進の様子を語り、訪問した自治体では核兵器廃絶と原発ゼロへの共感が寄せられるなど、反応が変わってきていると述べました。

八戸原水爆禁止の会の内田弘志会長は、事前に訪問した自治体で議長や首長の署名(核兵器全面禁止のアピール)や行進と世界大会賛助の協力があつたことを伝え、明日からの行進も成功させようと訴えました。核兵器の廃絶と平和行進の成功を願う八戸市長(新婦人・平賀読み上げ)、市議会議長(田端市議読み上げ)のメッセージが紹介されました。最後にうみねこ合唱団のリードで「原爆を許すまじ」を会場の全員で歌いました。

引継集会終了後、三八教育会館で歓迎交流集會が行われ、米山さんを含めて28人が参加しま

した。米山さんは、行進の経過をふり振り返りながら核兵器廃絶への思いを語りました。また、ご自身が住む横須賀が原子力空母ジョージ・ワシントンの母港とされていることにも触れ、平和と安全を守るために取り組み続ける決意を述べました。「青森に来て、言葉が分からなくて外国旅行の気分でした」との発言には爆笑しました。

うみねこ合唱団のリードで3曲をうたいました。「ふるさとを汚したのは誰」という曲の歌唱指導もありました。自己紹介、懇談の後、最後に歌った「折り鶴」は会場一杯に力強く響きました。

なお、八戸原水爆禁止の会事



8日の市内行進

務局は7日午後、土曜日の行進となつている五戸町と新郷村を訪問しました。五戸町では、賛助と町長の署名、新郷村では、村長の他に議長からも賛助と署名をいただきました。八戸市では、市長と議長からそれぞれ賛助とメッセージをいただきました。署名は前年と合わせて、五戸町、新郷村では首長と議長、八戸市では市議会議長が行つて

6月8日

8日の出発集會には27人が参加、司法センター付近まで行進し、その後、宣伝カーと医療生協、生健会、年金者組合、全労働、全医労の計6台で移動しました。

孔明荘から南部町役場まで行進、議会議開会中のため町長とは会えませんでしたが、賛助とペナント記帳に協力して貰いました。昨年度から設定したポイントピアなんぶから三戸駅(南部町)までの行進も行いました。

三戸町の行進は黄金橋から三戸町役場まで。町は市日だったようで、人通りがいつもより多く、行進のし甲斐がありました。

昼食の後、三戸町役場を訪問し、竹原義人町長と懇談することができました。町長室に飾られていた馬場のぼるさんの「11

びぎのねこ マラソン大会」の
絵本(絵巻)に米山さんが大興奮



しました。保育の仕事をしてい
たとき子どもたちにたいへん喜
ばれた絵本だそうです。町長か
ら賛助をいただき、ペナントに
は自筆で記帳して貰いました。

田子町の行進は Honda から
町役場まで。賛助に協力してい
ただきました。ペナントは本数
が不足したためお願いしませ
んでした。

階上町への移動は、国道←農
道←久慈自動車道を経由。賛助
金とペナントに協力して貰いま
した。新「原爆と人間」パネルの
購入と活用について、米山さん
が熱っぽく訴えました。階上町
で初めての平和行進は、20人で
旧道を役場前から道の駅まで行

いました。残念ながら消防署ま
では人家もなく、来年はコース
を再検討した方が良いという意
見がありました。

6月9日

9日は三八教育会館を9時に
24人で出発しました。車は前日
と同じで、宣伝カーと医療生協、
生健会、年金者組合、全労働、
全医労の6台でした。五戸町行
進は25人で、薬王堂駐車場から
狐森まで。五戸行進が10分程度
早く終了したので倉石温泉で20
分程度の休憩をとりました。せ
んべいアイスなど珍しい物がい
ろいろあって好評でした。新郷
行進は診療所から役場付近の講
演まで行い、休憩なしに三戸に
移動、昼食は前日同様田岩食堂
でした。

三戸町役場で、生協労連コー



恒例の記念写真―三戸町役場前で

プあおもり分会、医療生協、全
司法青森OB、職安、立花南部
町議が合流しました。通りすが
りの小学生が興味深そうに見て
いたため「原水爆禁止の行進だ
けど、一緒に歩きたい?」と聞
いたらうなずいたので、記念写
真と一緒にとりその後ユニバー
スまで八戸原水爆禁止の会の旗
を掲げて先頭を歩いて貰いまし
た(上の写真)。十和田食肉検査
所・三戸支所まで、37人の行進

でした。米山さんにはここで、
青森県内最後のあいさつをお願
いしました。感動と発見が多い
平和行進だったようです。

岩手引き継ぎ

金田一温泉駅手前からの行進
は、マイクを握り、青森県代表
団の行進であることを伝えまし
た。昨年と同じく、平和行進の
ステッカーが町内会掲示板に貼
つてあるのが印象的でした。

引き継ぎ集会は小雨の中、13
時55分から行われました。青森
県側は37人、岩手県側は30人程
度でした。全国通し行進の米山
さんがあいさつした後、横断幕
とリレー旗を引き継ぎました。
民医連、全商連、年金者組合の
リレー旗、全労働は職の他にリ
ュック、国土交通労組もリュッ
クを引き継ぎました。二戸市長
のメッセージ、岩手県原水協の
あいさつがありました。青森県
側のあいさつは内田八戸原水爆
禁止の会会長(県原水協代表理
事)が行いました。岩手提案の
「震災被災者と連帯し、核兵器
のない平和で公正な世界のため
にともに歩こう」との岩手・青
森引き継ぎ集会アピールを拍手
で確認しました。県代表団は岩
手県行進団を見送り、今年の平
和行進を成功裡に終えたことを
確認して散会しました。



金田一温泉駅前で引き継ぎ・岩手



金田一温泉駅前で引き継ぎ・青森